## メール設定方法 Outlook 2016

■メールアドレスを追加設定する

■メールアドレスを新規設定する

## 1. 「Microsoft Outlook2016」を起動します



2. Outlook2016 起動すると下記のいずれかが表示されます。
 ■Aの場合は A をクリックしてください。
 ■Bの場合は B をクリックしてください。



3. 「次へ」をクリックしてください



4. 電子メールアカウントに接続するように Outlook を設定しますか? 「はい」を選択し「次へ」をクリックします。

Microsoft Outlook アカウントの設定	×
電子メール アカウントの追加	×
Outlook を使って、所属している組織の Microsoft Exchange Server や、Microsoft Office 365 に含まれる Exchange Online の などの電子メール アカウントに接続します。 POP、 IMAP、 Exchange ActiveSync のアカウントにも接続できます。	Dアカウント
電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか?	
$    \left[ \underbrace{ \left[ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ $	
< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > :	キャンセル

5.「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れ 「次へ」をクリックします。

アカウントの追加		×
自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定する;	か、または他の種類のサーバーに接続します。	×
○ 電子メール アカウント( <u>A</u> )		
名前(Y):	例; Eiji Yasuda	
電子メール アドレス( <u>E</u> ):	例: eiji@contoso.com	
パスワード(P): パスワードの確認入力(工):		
	インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。	
● 自分で電子メールやその他の	0サービスを使うための設定をする (手動設定)( <u>M)</u>	
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) >	キャンセル

6. アカウントタイプの選択で「POP または IMAP(P)」を選択し「次へ」をクリックします。

アカウントの追加	×
サービスの選択	×
<ul> <li>○ Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A) Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします</li> <li>● POP または IMAP(P) POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します</li> </ul>	
< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) >	キャンセル

7. POP と IMAP のアカウント設定画面が表示されます。

ユーザー <mark>情報</mark>		アカウント設定のテスト
名前(Y): 例)	高岡 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E): (列)	tcn@p2.tcnet.ne.jp	089.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	РОРЗ	
受信メール サーバー(I):	p2.tcnet.ne.jp	○ [次へ] をワリックした5アカワント設定を自動的にテスト9る (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	p2.tcnet.ne.jp	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		●新しい Outlook データファイル(W)
アカウント名(U): (列)	tcn	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
(スワード(P):	*****	参照(S)
ロバスワ	ードを保存する(R)	
□メールサーバーがセキュリティで保護 ている場合には、チェックボックスを2	黄されたパスワード認証 (SPA) に対応し ヤンにしてください(Q)	詳細設定(M)

赤枠内の項目を入力の上、「詳細設定」をクリックします。

◎下記お手持ちの加入受付書を参照し入力してください◎

電子メールアドレス メールアドレスを入力します。 アカウントの種類 POP3

受信メールサーバー p2.tcnet.ne.jp ※

送信メールサーバー p2.tcnet.ne.jp ※

※上記受信、送信メールサーバーですが一部のお客様によっては

p1.tcnet.ne.jp の場合があります。

アカウント名 メールアカウント名(@の左側)

パスワード 加入受付書記載のパスワードを入れます。

\$%&はshiftボタンおしながら入力してください。

パスワードを保存する チェック図を入れます。

8. 送信サーバーのタブをクリックします。

・「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」にチェック図を入れます。

インターネット電子メール設定	×	
全般 送信サーバー 詳細設定		
☑ 送信サ−バ− (SMTP) は認証が必要(O)		
●受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)		
○次のアカウントとパスワードでログオンする(L)		
アカウント名(N):		
パスワード(P):		
✓ パスワードを保存する(R)		
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)		
○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)		
OK ++>>t/	V	

- 9.「詳細設定」タブをクリックします。
  - ・受信サーバーは「110」と入力します。
  - ・このサーバーでは暗号化された接続が必要のチェック団は不要です。
  - ・送信サーバー(SMTP)は「587」と入力します
  - ・使用する暗号化接続の種類は「なし」



10.「POPと IMAP のアカウント設定」画面に戻ります。「次へ」をクリックします。

1ーザー情報		アカウント設定のテスト
ら前(Y): 電子メール アドレス(E):	-	アカウントをナストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。
ナーバー情報		アカウント設定のテスト(工)
P2002とれの細葉(A):	POP3	□ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする
とロメール リーバー(L)・ 医症メール サーバー (SMT	P)(0):	(5) 新しいメッセーラの配信先:
ペール サーバーへのログオ		<ul> <li>         ・新しい Outlook データファイル(<u>W</u>)     </li> </ul>
アカウント名(以):		○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
(27-F(P):	*******	<b>#</b> 师(S)
	1(27-1を保存する(8)	
コメール サーバーがセキュリ	リティで保護されたパスワード認証 (SPA)	に対応し
ている場合には、チェック	ホックスをオンにしてくたさい(Q)	\$P\$相助定(M)

11.入力されて設定内容でテストが行われます。完了しましたら「閉じる」をクリックします。

ウカウントの活加		2
テストアカウント設定		米
すべてのテストが完了しました	こ。[陽じる]をクリックして統行してください。	中止(5)
929 13-		「聞いる(C)」 なが正しいかどうかを確認することをお知め
9スク ✓ 受信メール サーバー ✓ テスト電子メール メッヤ	(FOP3) へのログオン 見了 ロージの送信 売了	カウント設定を自動的にテストする
x-1 y-1-1-10094	21848	2 mar - 77-18(W)
アカウント名(U):		○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
/(スワード(P):	*******	参照(5)
	ワパスワードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュ ている場合には、チェック	リティア保護されたパスワード認証 (SPA) に対応し ポックスをオンにしてください(Q)	詳細設定(M)
		< 要1/0) ウム(M) 、 キャッキョ

※テストが完了しなかった場合は、各設定項目が正しく入力設定されているか、 再度確認してください。

12.「すべて完了しました」画面が表示されます。「Outlook Mobile をスマートフォンにも設 定する」のチェックをOFFしてから、「完了」をクリックしてください。チェック外し忘れた場 合はブラウザが立ち上がりますので閉じてください。 13.メールアドレスを入力します



14.「アカウントの種類を選択」が表示されますので、「POP」をクリックします。



15.「アカウントの種類を選択」が表示されますので、「POP」をクリックします。

	×
POP アカウントの設定	
otsuka-tarou@demodemo.jp	(別のユーザー)
受信メール	
<sup>サーバー</sup> 例)p2.tcnet.ne.jp	ポ−ト <u>110</u>
□ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) カ	が必要
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での	Dログオンが必要
送信X-ル	
サーバー 例)p2.tcnet.ne.jp	ポート <b>587</b>
暗号化方法	
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での	Dログオンが必要
メッセージ配信	
□ 既存のデータ ファイルを使用	
	参照
前に戻る	次へ

受信メール

P2.tcnet.ne.jp ※上記受信、メールサーバーですが一部のお客様によっては p1.tcnet.ne.jp の場合があります。 ポート110 このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要チェックを外します。 セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログオンが必要 チェックを外します。

## 送信メール

p1.tcnet.ne.jp ※上記送信メールサーバーですが一部のお客様によっては p1.tcnet.ne.jp の場合があります。

ポート 587
 暗号化方法なし
 メッセージ配信 既存のデータファイルを使用
 ご利用に合わせて設定します。

16.アカウント名(ユーザー名)とパスワードを入力して、「OK」をクリックしてください。



サーバー

P2.tcnet.ne.jp

※上記受信、メールサーバーですが一部のお客様によっては

p1.tcnet.ne.jp の場合があります。

ユーザー名初期の状態ではメールアドレスが入っていますので

メールアカウント名を入力します。(@以降が不要です)

パスワード既に入っているもので OK です。

パスワードをパスワード一覧に保存する必要に応じてチェックをつけます。

※チェックをつけておくことで、次回よりパスワードの入力が不要になります。

17.完了画面が表示されます。

「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」のチェック OFF してから、「OK」を クリックしてください。

スマートフォン用の設定画面が開いてしまった場合は、「×」ボタンで閉じてください。 これで設定は完了です